



特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会(JVCA) ボランティアコーディネーター基本指針 ～追求する価値と果たすべき役割～

補足1 ボランティアコーディネーターって誰のこと？

JVCAでは「ボランティアコーディネーター」という言葉を幅広くとらえて使用しています。現状ではボランティアコーディネーターという呼称で仕事をしている人はそう多くはありません。しかし、ボランティア活動が、多様なスタイルの市民活動として展開されている今、福祉・保健、教育、まちづくり、文化・芸術、環境、災害救援、人権擁護、国際交流・協力などさまざまな分野の多様な場面でボランティアを支えるスタッフは確実に増えています。私たちは、ボランティアコーディネーターを「市民のボランティア活動を支援し、その実際の活動においてボランティアならではの力が発揮できるよう、市民と市民または組織をつないだり、組織内での調整を行うスタッフ」と定義しています。

補足2 あらゆる分野に共通して追求する“価値”と“果たすべき役割”をあげました。

JVCAではあらゆる分野のボランティアコーディネーターが共通して追求する価値と果たすべき役割があると考えています。持つべき知識や技能については専門性が高まるほど分野や機能による個性が出てくるものと思われそうですが、ここでは分野を超えて共有できるとされる要素を掲げています。

私たちJVCAは、**ボランティアコーディネーター基本指針**を明文化しました。

構成

「どのような社会をめざすのか」
「どのようにボランティアを捉えるのか」
「どのようにボランティアに向き合うのか」
「どのようなボランティアコーディネーションを行うのか」
そして、この～の視点に＜大切な10の要素＞を掲げました

なぜ、いま基本指針を示すことが必要なのか

JVCAは、「ボランティアコーディネーターの専門的な役割を確立する」ことを目標に活動をしています。私たちは、ボランティアコーディネーションを一定の専門性に基づく業務であると考えており、この「基本指針」によって、自らの“仕事”の礎になっている考え方をともに理解し、さらには、少しでも多くの人たちにボランティアコーディネーターの役割を知っていただきたいと思っています。

「ボランティアコーディネーター」に関する社会的な認知は、残念ながらまだ十分に広がっておりません。組織のなかでの位置づけがあいまいであったり、役割が理解されていなかったりという現状があります。また、一方ではボランティアコーディネーターという言葉が安易に使用される傾向も見られるようになってきました。そこで、いま、『ボランティアコーディネーター基本指針』を4つの視点に沿って明確にし、文章にまとめ、広く発信していくことが不可欠だと考えたのです。

この4つの基本的な問いをつねに念頭におきながら、自分自身の(職場の)業務を進めたり、見直したり、また、あらためてボランティアコーディネーションのあり方を考え、話し合うきっかけにいただければと思います。

【発行】

特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-13 七福ビル32号室

TEL: 03-5225-1545 FAX: 03-5225-1563 E-mail: jvca@jvca2001.org

発行日 2004.9.8

補足3 専門性を明らかにするための1ステップだと考えています。

JVCAではボランティアコーディネーターがその組織において、専門的な役割を持ったスタッフとして位置づけられ、その業務が必要不可欠なものとして認知されるためには、ボランティアコーディネーターが持つ専門性(価値、知識、技能)の中身を明確にし、幅広い人々に理解していただくことが重要だと思っています。ボランティアコーディネーターの基本的な指針を明文化することが、私たちの意識や仕事を狭い枠に閉じ込めることにならないかと危惧する声もありますが、私たちの専門性を明確にし、社会的な認知を進めていくためには、この作業が必要不可欠なステップだと考えます。

補足4 現場のコーディネーターたちの声をあわせて実質的なものにしたと思っています。

JVCAでは『ボランティアコーディネーター基本指針』を策定することで、一人ひとりのボランティアコーディネーターがそれぞれの実践現場で生き生きと働ける環境につながっていくことが大切だと思っています。「上司に説明する業務指針や資料がほしい」「自分の役割を他のスタッフに理解してもらいたい」「誰でもできる仕事と誤解されずぐ異動させられてしまう」等々、これまでに寄せられたたくさんの要望や悩み、さらには新たな意見交換を重ねながら、“コーディネーターが元気になる”ためのスタンダードづくりをしていきたいと思っています。